



【沿革】

- 昭和 3 年 8 月 日本赤十字社高知県支部療院として開設
- 昭和 18 年 1 月 高知赤十字病院と改称
- 昭和 36 年 4 月 総病床数 460 床（一般病床 342 床、結核病床 118 床）となる
- 昭和 39 年 8 月 救急病院に指定
- 昭和 63 年 3 月 高知学芸高校列車事故に救護班編成出動（6 班延べ 58 名）
- 平成 4 年 11 月 救命救急センター設置 承認（30 床新設）
- 平成 6 年 11 月 南館（鉄骨鉄筋地下 1 階・地上 7 階）完成
救命救急センター・健康管理センター開設
総病床数 482 床（一般病床 456 床、結核病床 26 床）となる
- 平成 11 年 2 月 臓器移植法施行後初の臓器提供施設となる
- 平成 18 年 12 月 臓器移植法施行後 50 例目の臓器提供施設となる
- 平成 24 年 8 月 総病床数 468 床（一般 456 床、結核 12 床）となる。
- 平成 29 年 3 月 新病院移転新築工事着工
- 平成 30 年 8 月 高知赤十字病院創立 90 周年
- 令和元年 5 月 新病院開院（5 月 6 日）

病院概要

① 所在地

〒780-8562 高知県高知市秦南町一丁目 4 番 63-11 号

② 電話番号

TEL : 088-822-1201(代) FAX : 088-822-1056

③ 病床数

402 床

④ 診療科

28 科

血液内科、糖尿病・腎臓内科、循環器内科、呼吸器内科、消化器内科、内科、
脳神経内科、心療内科、外科、呼吸器外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、外科
脳神経外科、整形外科、形成外科、心臓血管外科、リウマチ科、小児科、産婦人科、
耳鼻咽喉科、眼科、放射線科、皮膚科、泌尿器科、麻酔科、精神科、病理診断科

⑤ 病院の規模

敷地面積 28,842.56 m² / 延床面積 32,849.00 m²

階数・高さ 地上 8 階 48.24m

⑥ 構造種別

免震構造・SRC 造・一部 S 造

⑦ スタッフ数

職員数 : 873 名

医師数 : 112 名

看護師数 : 470 名

診療放射線技師数 : 22 名 (健診パートタイム 2 名)

⑧ 認定資格(放射線科部関連)

認定資格	取得者数
第一種放射線取扱主任者	3
第二種放射線取扱主任者	1
放射線治療専門技師	1
医学物理士	1
放射線治療品質管理士	1
第一種作業環境測定士	1
救急撮影認定技師	1
X 線 CT 認定技師	1
Ai 認定診療放射線技師	1

マンモグラフィ検診精度管理中央委員会認定技師 3

マンモグラフィ検診施設画像認定施設

⑨ 当直・夜勤体制について

平日：当直1名、オンコール1名

休診日：日直1名、当直1名、オンコール1名

導入機器

⑩ 一般撮影

担当技師：4～5名 機器台数：4台

導入メーカー・機器名：島津製作所 Radspeed Pro 等

1日平均撮影件数（人）：120



⑪ マンモグラフィ

担当技師：1名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：富士フイルム AMULET Innovality

1日平均撮影件数（人）：10



⑫ ポータブル

担当技師：2名 機器台数：3台（病棟2台、手術室1台）

導入メーカー・機器名：富士フイルム DR-1000等

1日平均撮影件数（人）：35

⑬ CT

担当技師：3～4名 機器台数：3台（64列：2台、256列：1台）

導入メーカー・機器名：GEヘルスケア Revolution EVO、Revolution CT

1日平均撮影件数（人）：60

ワークステーション：AW(GE)2台、VINCENT（富士フイルム）2台



⑭ MRI

担当技師：2名 機器台数：2台（1.5T：1台、3T：1台）

導入メーカー・機器名：GEヘルスケア SIGNA Voyager 1.5T、SIGNA Pioneer 3.0T

1日平均撮影件数（人）：20



⑮ SPECT

担当技師：1名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：シーメンス Symbia-E

1日平均撮影件数（人）：5

⑩ 血管造影（心カテ、頭部血管、腹部血管などすべて含む）

担当技師：2名、 機器台数：3台

導入メーカー・機器名：Philips ALLURA XPER FD20/20、島津製作所 TRINIAS B8、
島津製作所 TRINIAS B12

1日平均撮影件数（人）：4



⑪ 透視装置

担当技師：2名、機器台数：3台

導入メーカー・機器名：CANON URUTIMAX 17 17、CANON Ultimax-i
日立メディコ EXAVISTA、

1日平均検査件数（人）：7（EST、EIS等）



⑫ 放射線治療

担当技師：2名、 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：Varian CLINAC IX

1日平均治療件数（人）：14

⑬ 骨密度

担当技師：1名 機器台数：1台

導入メーカー・機器名：GE ヘルスケア PRODIGY Fuga

1 日平均撮影件数（人）：3

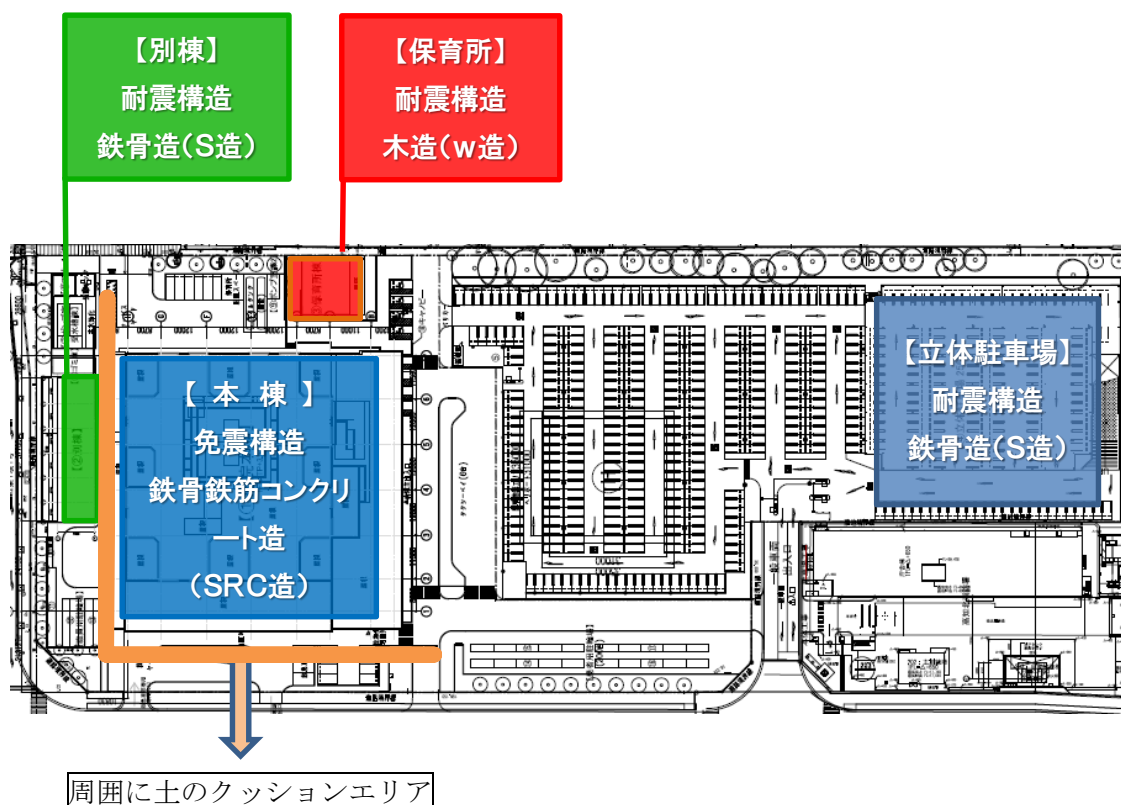
新しい業務の取り組みや業務改善の紹介

【新病院の南海トラフ地震対策】

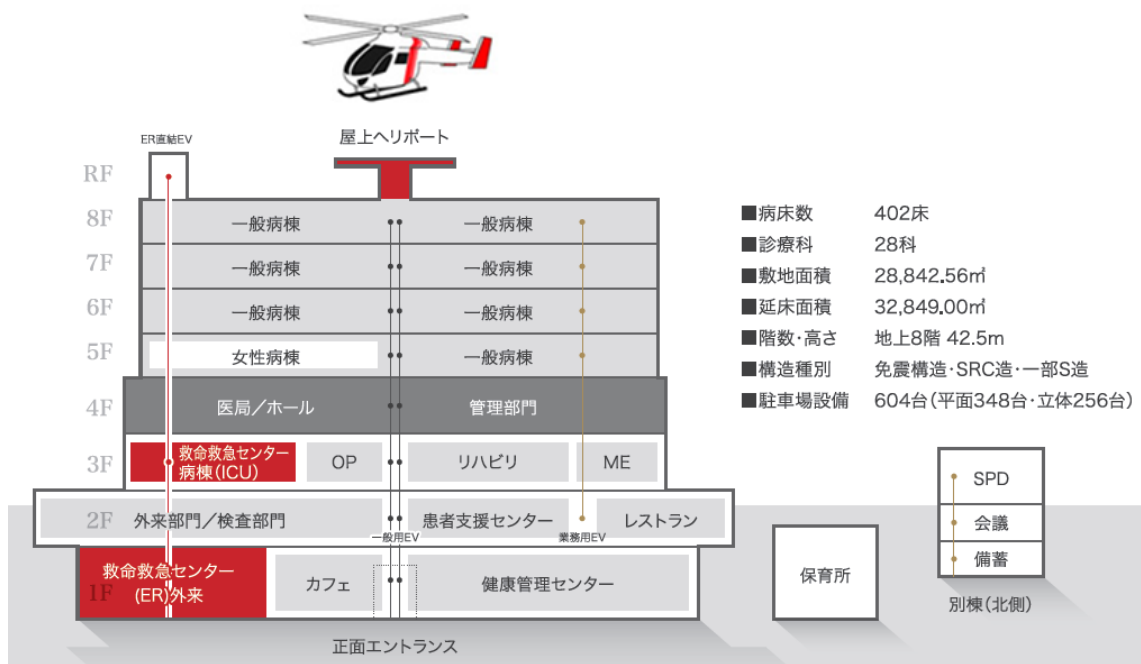
⑩ 建物構造

本棟は地上 8 階建の免震構造で、その他の備蓄倉庫や立体駐車場は耐震構造となっています。耐震は建物の倒壊を防ぐものに対して、免震は建物の倒壊だけではなく建物内部のダメージを抑え、設置されている医療機器や物品の破損を防ぐ目的となっています

免震構造である当院も、地下にゴムとダンパーと呼ばれる揺れを吸収する装置を設置しております。さらに特徴として、土台（出入口）周囲に 1 m 程の土クッションエリアを設け、大きな地震の時には建物自体が周りの地面と同調同期しないようになっています。



※建物構造



※階層図

21 緊急時患者搬送

屋上ヘリポートは四国内のドクターヘリ、消防防災ヘリは全て着陸可能となっております。広い駐車場について(604台うち立体駐車場 256台)、有事の際は緊急ヘリポートとして運用可能です。



※ヘリポート

22 設備

自家発電を2基設置しており、送電がストップし自家発電を稼働させた場合、60%稼働で約7日分の燃料を備蓄しております。また、上水については、受水槽に非常用上水3日分120トンを備蓄するほか、井水を浄化し飲料水や透析用水として利用することとしています。

別棟備蓄庫には患者用、職員用の食料、飲料水及び医薬品を7日分備蓄し、衛生材料についてはSPD委託事業者等と優先供給協定を締結することで、非常時には院内の在庫も利

用する予定です。



※自家発電 750kVA×2 台



※衛星電話用に 3 回線アンテナ常設

放射線科部スタッフ紹介

診療放射線技師 2 2 名、医師 2 名、看護師 4 名、事務 2 名



地元紹介

- ① ひろめ市場：昼間から地元客と観光客が入り乱れて酒を酌み交わす社交場。土佐藩家老の屋敷跡付近にあり、弘人屋敷（ひろめやしき）と呼ばれていました。



- ② 土佐の日曜市：市民の生活市として 300 年以上の歴史を持つ高知市の街路市。近郊の農家を中心に約 400 の店舗が並びます。



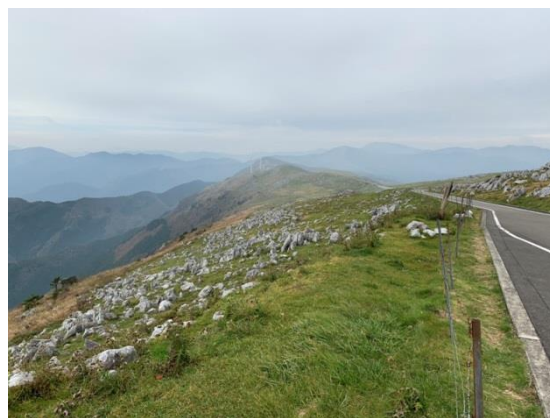
- ③ 海洋堂ホビー館 四万十：フィギュアや模型の製作で、世界的に高い評価を得ている海洋堂の、歴史とコレクションを集大成とするミュージアムです。



- ④ よさこい祭り：言わずと知れた土佐の祭り、毎年8月9日～8月12日に開催されます。



- ⑤ 四国カルスト：愛媛県と高知県にまたがる四国カルストは、山口県の秋吉台、福岡県の平尾台に並ぶ日本三大カルストのひとつです。



- ⑥ 新小（しんこ）：1年以内の若いメジカで、釣ったその日に食べると言われるほど足が速く、生で食べられるのは漁港の近い町のみです。時期は8月～9月のみ、仏手柑（ブシュカン）の果汁と皮をすり下して食べます。

